



ののぐち まゆみ
野々口 真由美 議員 (TSUNAGU)

新白岡駅東口公衆トイレの 全面改修を

答弁…実施に向けた調整を継続的にやっていく



▲録画配信
(6月8日一般質問)

問 新白岡駅東口階段下の公衆トイレは、駅開業以来約 40 年間、全面改修が行われておらず、老朽化が進んでいる。さらに、バリアフリー化も未実施である。また、薄暗さや設備の古さから防犯面への不安もある。そこで、安心して利用できる環境整備を求める。

答 新白岡駅東口公衆トイレの改修については、他事業の状況を踏まえ、事業の優先順位を総合的に判断しながら決定していくこととなる。また、新白岡駅東口公衆トイレの改修の必要性を関係部署と情報共有しながら、実施に向けた調整を継続的にやっていく。



新白岡駅東口階段下
公衆トイレ(女子)

防犯 住宅街の防犯力強化は

答弁…補助金の導入に向けて検討していく

問 市が設置する防犯カメラは「路上犯罪の抑止」が主な目的であり、現在増加している住宅を狙った窃盗などに対する防犯対策とは、必ずしも一致しない。そこで、市民の自主的な防犯対策を支援するため、個人宅への防犯カメラ設置補助制度の創設を求める。

答 市では、道路等での犯罪抑止を目的として、公共空間での防犯カメラ設置を推進してきた。家庭用防犯カメラは、地域全体の防犯力を高めるうえで極めて有効であることから、今後、財源等を含め、補助金の導入に向けて検討していく。



おじま かずお
尾嶋 一雄 議員 (MIRAI)

GIGAスクール構想第2期の 取組は

答弁…一歩進んだ授業へ



▲録画配信
(6月8日一般質問)

問 GIGA スクール構想の取組で全ての児童生徒に 1 台の端末が配備されており、今後、個別最適な学びと協働的な学びとして、一歩進んだ授業の実施が求められる。AIドリルやデジタル教材の活用、ハイブリット授業などの実施をどのように考えているか。

答 AIドリルやデジタル教科書の導入により、児童生徒の習熟度に応じた個別最適な学びを推進している。今後はクラウド活用による意見共有や、学習ログを分析したきめ細やかな指導改善に注力し、誰一人取り残さない魅力ある教育環境の構築に努めていく。



タブレット端末 (iPad)

交通 地域公共交通計画の 施策の取組状況は

答弁…中長期的な視点で検討していく

問 本計画の「施策 8」で AI を活用したデマンド型交通・グリーンスローモビリティ・自動運転技術等、次世代の公共交通サービス等の新技術の導入・活用の可能性の検討を挙げているが、その検討状況について伺う。

答 市では、自動運転バスの導入を検討したが、事業費の負担が非常に重く、導入するには至らなかった。今後も国や他自治体の先進事例、技術革新の動向を調査・研究しつつ、道路網等の整備と併せて中長期的な視点で検討していく。